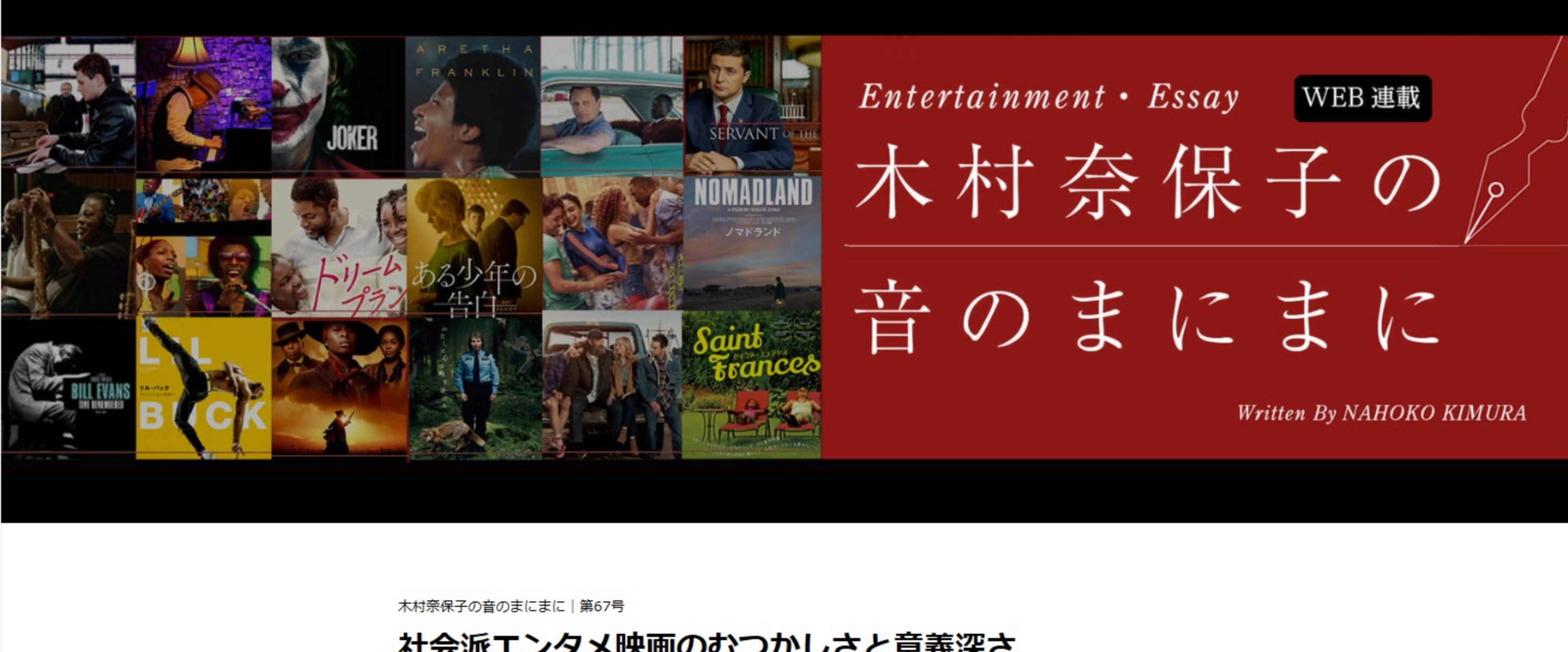




木村奈保子の音のまにまに | 第67号

社会派エンタメ映画のむつかしさと意義深さ

2024-05-01 ONLINE連載 エンタメ 社会派エンタメ

先月は、2024年今年のアカデミー賞7部門の受賞作「オッペンハイマー」について書くことをためらった。
どのくらいの日本人が見て、この作品をどう評価するのだろうか？
ハリウッド映画に対して私は、常にリスベクトの気持ちで見ることが多いが、本作は、大作仕立てにすることで、テーマの掘り下げが盛んになってしまったと感じる。
シリアスな題材だけに、娯楽大作のような動きは見せられないものの、クリストファー・ノーラン監督は、飽きさせないためか、登場人物のしゃべりや動きをアップテンポで見せようと力んでいるように思える。とにかく、演出が若干わざとらしく、目まぐるしい。
確かに、昨年の受賞作「エブリシング・エブリウェア・オール・アット・ワンス」も、目まぐるしい演出だった。場面展開の速さは、時代の流れなのかもしれないが、エンタメといえども、作品の在り方がまったく違うから、本作では違和感があった。

オッペンハイマーは、どこまで罪の意識を感じたのか？
そうした科学者の使命とジレンマを描くことを期待したが、作り手の視点こそこまでの心の葛藤に迫るには至らなかったため、半端なエンタメ大作になったのではなか。

別の社会派監督にするか、日米合作で、視点をもっと「心の葛藤」にあてるべきだとつくづく感じた次第。
ただ、この映画をとりあえず理解するためには、先に「オッペンハイマー」関連の本を読むなど予備はあったほうがわかりやすい。
作品の完成度がどうあれ、社会派作品は、いつもテーマを投げかけ、興味深いのは確かだ。

硬派な社会派作品のおすめは、イタリアの巨匠マルコ・ベロッキオ監督作『エドガルド・モルターラ ある少年の数奇な運命』。精神分析的な視点で鋭い傑作だ。
7歳の少年が、ある日突然、家族から引き離され、教会へと連れ去られる事件を描く。
ユダヤ人の少年がキリスト教の信徒たちから誘拐される実話とあって、あのスピリバーグ監督が映画化をまっさきにねらって原作をおさえた。
しかし、主人公に選んだ少年が探せないからと映画化は断念したという。



「シンドラーのリスト」でユダヤ迫害の歴史を描き切ったスピリバーグ監督が、後の失敗作「ウエストサイド・ストーリー」や「フェアビルマンズ」ではなく、本作で映画人生を締めくくればよかったのに、と悔やまれる題材だ。

一方、ベロッキオ監督は、主人公の少年を見事に探し当てた。
本来、映画にはこんな特別な美しい少年がキャスティングされるべきなのだと思う、欧州の美少年、エネア・サラ。
まるで、「ヴェニスに死す」のピョルン・アンドレセンのような遊び切った神々しい存在である。

エネア・サラ演じる主人公のモルターラは、幼いころに女中から洗礼を受けたとして、一方的に教会からお迎えがくる。
ごく普通の家庭の子どもが強引に教会に入れられ、当然のごとく親を手を尽くして取り返そうとするものの、時が経つにつれて、子ども心に少しずつ変化が起き始める……

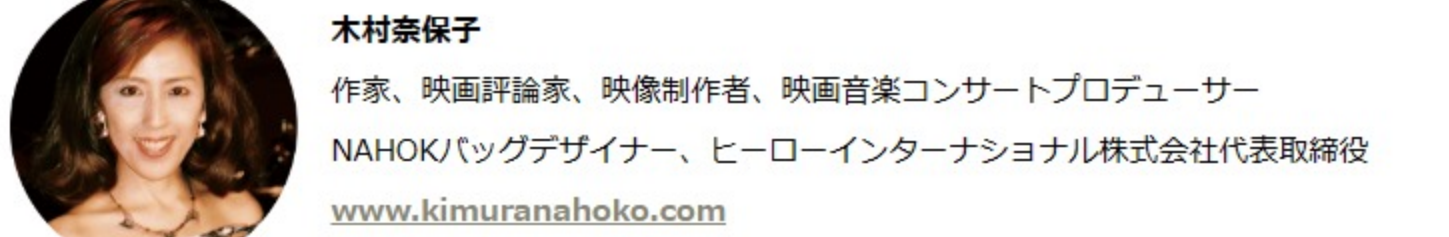
迫害されていたユダヤ教徒の少年は、キリストの教会で働かされ、新たな教育を受けるうち、どんな心境に変化していくのか？
引き離された親への気持ちは？

少年の心の変化を描く演出が秀逸。
キリスト教の背景でなくとも、カトリックにある洗脳とも共通する人間心の危うさが、美しい少年の瞳を通して伝わるものがあり、圧倒される。



MOVIE Information

『エドガルド・モルターラ ある少年の数奇な運命』
4月26日（金）よりYEBISU GARDEN CINEMA、新宿シネマカプリテ、ヒューマントラストシネマ有楽町にてロードショー
2023/イタリア、フランス、ドイツ/カラ・イタリア語/134分
監督：マルコ・ベロッキオ 脚本：マルコ・ベロッキオ、スザンナ・ニッキヤレリ
出演：パオロ・ピエロボン、ファウスト・ルッソ・アレジ『シチリアノ 裏切りの美字』、パルパ・ロンキ『甘き人生』、エネア・サラ、レオナルド・マルテゼ『狼の王』
配給：ファインフィルムズ
原題：Rapito
映画：G



作家、映画評論家、映像制作者、映画音楽コンサートプロデューサー
NAHOKIバッグデザイナー、ヒーローインターナショナル株式会社代表取締役
www.kimuranahoko.com

NAHOKI Information



木村奈保子さんがプロデュースする「NAHOKI」は、欧州製特殊ファブリックによる「防水」「温度調整」「衝撃吸収」機能の楽器ケースで、世界第一級の演奏家から愛好家まで広く愛用されています。
Made in Japan / Fabric from Germany
問合せ＆詳細はNAHOKI公式サイトへ

PRODUCTS

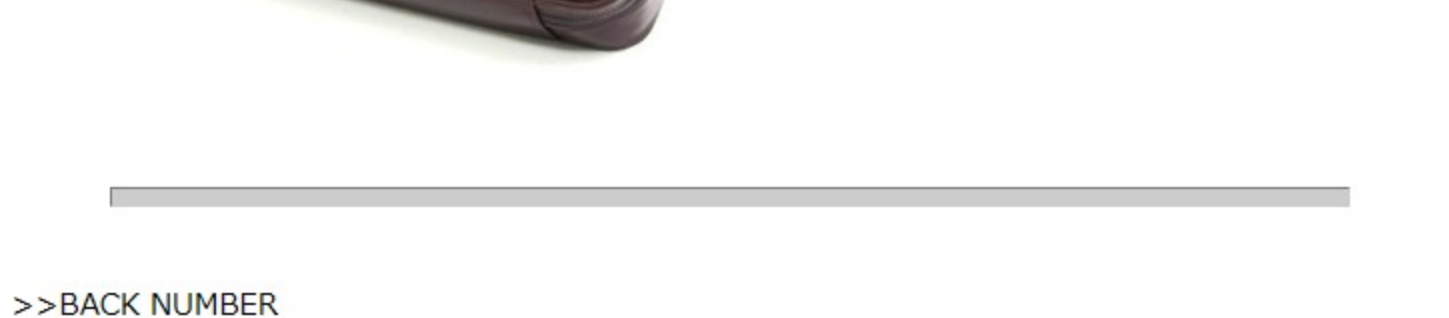
本館フルートケースガードカスタマイズ特注
NAHOKIは、特殊な型も特注（ハンドメイド）で製作しています。アルトフルートC管の横幅-6cmサイズです。



*上記写真は、Herman van Kogelerberg, (principal flutist of the Munich Philharmonic) からのご提供です。



頭部管&ストレート共用 C管 アルトフルートケースガード「Kryaar2/wf」
光沢チョコ / 本革チョコエンブレム



>>>BACK NUMBER

第60回：エンタメの潮流を振り返って
第61回：ハリウッド映画の人物運動と「キラーズ・オブ・ザ・フラウームン」
第62回：ハリウッドのリアルさはどこまで追えられるのか
第63回：あけましておめでとうございます
第64回：転落する男たち
第65回：トラウマヒーローがアートになるとき
第66回：2024年アメリカアカデミー賞受賞式とOHTANIエンタテインメント

様々なシーンで活躍するアーティストがフルートと共に歩んだ時間。いくつものストーリー、気づきと名曲の歌々。

“いつもベターな状態で、よりよい音楽の表現を”
ペーター・ルース・グラーフ Peter・Lukas Graf

THE FLUTE | 最新199号 THE FLUTE | バックナンバー フルート楽譜一覧



特集：レベルアップは練習のみにあらず
表現力アップの決め手は知識のインプット
カバー：マグナムトリオ
THE FLUTE | 最新199号
THE FLUTE | バックナンバー
FLUTE CLUB入会・更新はこちら
フルート楽譜一覧

ENTRY投稿・応募

>>> THE FLUTE アンケートへ



「関連記事」

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ
木村奈保子の音のまにまに

平島オリビックと音楽

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ
木村奈保子の音のまにまに

MeTooの噂、日本では？

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ
木村奈保子の音のまにまに

女王陛下の帝王学と英国王室にみる男女関係

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ
木村奈保子の音のまにまに

女性の告発に、なぜ目をそらすのか

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ
木村奈保子の音のまにまに

知るべきすべては音楽の中に
楽器を通して自分を表現する

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ
木村奈保子の音のまにまに

ヒロイックな女たち

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ
木村奈保子の音のまにまに

エリック・クラプトン〜サウンド
とからむ生きざまの物語〜

WEB 連載 エンターテインメント・エッセイ
木村奈保子の音のまにまに

新しい生活様式とともに、新たな文化を…！

今話題の人気記事

HOT TOPICS

社会派エンタメ映画のむつかしさと意義深さ

WEB 限定！フルート楽譜のリンクスのフルートしじり手

File:37 | 夢のしくじり リンクスのフルートしじり手

第2回 オカケン先生直伝！お悩み解決ツボ活用術！〜全巻編〜

第16回 In N' Out

3人からゆるる可能性を注ぎ込んだ3rdアルバム「La Campanella」をリリース！

フィギュアスケートの世界

kokoro-Neがお届けする〜フルートで彩るフィギュアスケートの世界〜

【最終回】 マグナムの歴史を振り返る

MAGNUM TRIO

唯一無二のアイデアを音楽に。進化し続けるマグナムトリオに迫る！

パロッド音楽の謎+解

世界的フルート奏者 ヘンリック・ヴィーゼさんに訊く《オンライン特別編》

2024年アメリカアカデミー賞受賞式とOHTANIエンタテインメント

く前の記事

2024年アメリカアカデミー賞受賞式とOHTANIエンタテインメント

